

初の主催フェスで地元の人々やファンに演奏を聞かせる
HY=23日、うるま市与那城多目球技場野外ステージ



HY 地元でフェス うるま市民と「共演」

一緒に歌えばすてきなパワー

うるま市出身のロックバンドHY(エイチワイ)が初めて主催する野外音楽フェス「SKY Fes 2011」は、いつも繋がっている」が23日、メンバーの地元・うるま市与那城の多目球技場野外ステージで開かれた。メンバーとつながりの深いエイサーや合唱など約150人の地元の人々が共演し、心温まる演奏を聞かせた。

「読んで温かいNIE」のロゴバンドHY(エイチワイ)が初めて主催する野外音楽フェス「SKY Fes 2011」は、いつも繋がっている」が23日、メンバーの地元・うるま市与那城の多目球技場野外ステージで開かれた。メンバーとつながりの深いエイサーや合唱など約150人の地元の人々が共演し、心温まる演奏を聞かせた。

琉球国祭り太鼓や現代版組踊「肝高の阿麻和利」、屋慶名エイサー、あげな中学校有志合唱団、与那城小学校金管バンド部が出演。HYは海風に吹かれながら「ホワイトビーチ」「時をこえ」などを熱唱した。

最後は全出演者が客席を取り巻き、ボーカルの新里英之さん(28)が「いつでも空の下でつながっている僕らは皆、仲間だ。一緒に歌えばすてきなパワーが生まれる」と呼び掛けて「南風」を合唱し、締めくくった。